

おいては非識字と貧困は悲惨な悪循環を繰り返します。

②世界には9億～10億の非識字人口がいる。4分の3はアジア人でその3分の2は女性です。

③現在世界では1億3千万人の就学年齢児が学校に行けない。又入学して子供も親が中退させて学童労働をさせるため3分の1は小学校を卒業していない。

2. 識字率向上の意義

①途上国における識字率向上により非識字と貧困の悲惨な悪循環を避ける。

②現在世界の人口は、60億を超え更に年間1億の人口増加が続いている。地球上の食料や資源にも限りがあり、人口増加を抑制する最も有効な手段は母親達の教育である。途上国の少女が、中等教育を受けるだけで出生率が低下して、先進国並みになることが知られています。従って特に女性教育こそ我々、地球号が生き延びる最も効果的な方策であると言える。

③もう一つ見逃す事の出来ない、大きな課題はエネルギー問題と地球の環境保全です。非識字者は概して、地球保全に関心であり、地球の持続可能な発展のために是非必要な環境教育についても、今すぐ取り組まなければなりません。

以上のことから

先進国と、途上国との貧富の差はますます広がって、国際紛争、人口爆発、環境破壊という、21世紀が直面する最大の危機は非識字によってもたらされると言っても過言ではありません。すぐに援助の手を貸さなければ地球全体にとって、取り返しのつかない事態を招く恐れがあります。

識字率向上を理解してロータリー運動は私たち一人一人の人間として、遠隔の地の身に起こることも、我が身として感じなければならぬ。従って身近な問題として、今日、日本も経済発展を遂げ、先進国のきつい、きたない、危険な労働を回避する風潮と、先進国に入国して生活向上を図る外国人が多く就業しています。この外国人の教育（識字率向上等）を図るため、行政やボランティア団体、企業等の協力を得て、身近なところから識字率向上を目指して行ってもよいのではないのでしょうか。

四つのテスト

— 言行はこれに照らしてから —

- | | |
|------------|------------------|
| I 真実かどうか | III 好意と友情を深めるか |
| II みんなに公平か | IV みんなのためになるかどうか |

9月21日例会：社会奉仕事業「うらだての森」記念碑除幕式 12:30～ 三条市立裏館小学校

9月28日例会：ライラ研修報告会

10月5日例会：「還暦を祝う会」 18:30～ 銭心亭 おゝ乃

10月12日例会：「米山月間」 G S E 例会参加

10月19日例会：クラブ協議会 12:30～14:00 三条ロイヤルホテル

10月26日例会：ガバナー公式訪問 12:30～13:30 ハミングプラザVIP



会長／斎藤 正
幹事／小林 満
SAA／阿部勝子

三条北ロータリークラブ週報

ロータリーを祝おう

100年の歩み

国際ロータリー会長 グレンE. エステス シニア 第2560地区ガバナー 横山芳郎
ホームページ <http://www.2nextne.jp/district2560/>

例会日／火曜日 12:30～13:30

例会場／三条ロイヤルホテル TEL34-8111 FAX34-8114

事務局／三条市西四日町3-15-34 ヒューマン・ハーバー内

TEL35-7160 FAX33-8972

ホームページ <http://www.sanjo-nrc.org> メールアドレス north@sanjo-nrc.org

例会日
2004. 9. 14
累計 No 864
当年 No 8

行事： 「識字率向上月間」 国際奉仕委員会 佐藤 弘志委員長

出席： 本日の出席 60名中 43名

先々週の出席率 60名中 57名 95.00% (前年同期92.98%)

先週のメイクアップ：

9月7日 ライラ研修オリエンテーション

五十嵐 茂さん、小林幹扶さん、坂内康男さん、斎藤 正さん
小林 満さん

10日 クラブ内打ち合わせ(敬称略) 斎藤 正、小林 満、白倉昌夫
柄沢憲司、大野新吉、落合益夫、山口龍二、安田貞夫、大橋政雄
坂本勝司、佐藤義英、米山忠俊、淵岡 茂、佐藤弘志、樋口金占
駒形 実、今井克義、丸山 勝、今村 泉

13日 三条南RCへ 中條耕二さん、斎藤 正さん、星野義男さん

オブザーバー： 宇賀神 栄さん

会長挨拶： 斎藤 正会長



昨日中條ガバナーノミニーのお供をして、その重責を全うできる様、ご理解、ご協力、ご指導の懇願の為に三条南クラブの例会を訪れました。石山会長はじめ南クラブの多くの会員のみな様から暖かい励ましの言葉を頂き胸の熱くなる思いで一杯でした。

次に報告事項を申し上げます。この23日にホテル新潟で開催されます第1回米山奨学セミナーには丸山勝会員が出席され、又24日から2泊3日のライラ研修には五十嵐、小林(幹)会員が同行されます。大変ご苦労をおかけしますが宜しくお願い申し上げます。

話が全く変わりますが全国高校野球夏の大会も壮絶な打撃戦の末に駒大付属苫小牧高校の優勝で幕を閉じました。白河の関を飛び越え一気に津軽海峡を越えて、深紅の優勝旗が初めて北海道に渡った

訳です。テレビ新聞を通して、北海道に帰った選手達を迎えた地元の人々の歓迎ぶりには目を見張るものがありました。

1989年7月25日から8月5日まで早稲田大学野球部が三観荘を宿舎にして、三条燕総合グラウンドで夏期合宿に入りました。当時の監督はOBの石井連蔵氏でしたが氏は確か私より6歳ほど年上だったと記憶していますが、現役時代は主将で4番打者で、その活躍ぶりは神宮の杜を多いに沸かせたものでした。卒業後、日本鋼管を経て、朝日新聞社に入社され記者として多年にわたって学生野球、特に高校野球に携わってこられました。そんなことから氏との最初の出会いは高校野球を通してで、その後の交際の中で野球に関する多くの教訓を得ることができました。

合宿中に一献を傾けた折りに高校野球の指導で大切な事は試合に勝つために練習を重ねることは勿論だがそれ以上に重要なことは何事にも惑わされることのない強い心を養うための指導を怠ってはならないという指摘でした。

1958年、巨人との日本シリーズで5連投で0勝3敗から逆転勝利に貢献し「神様、仏様、稲尾様」と言われた元西鉄ライオンズの鉄腕稲尾投手は「私の苦笑い」の中で自信を振り返りながら次の様に述べられています。

生身の人間が神様だの仏様だのと祭り上げられとろくなことはない。人気の頂点にあったとき、警察官もちょっとした交通違反なら「稲尾さんか。今日は目をつぶる」といつてくれた。いけないと知りつつ甘える。映画館で並んでいても「稲尾さん、お先にどうぞ」と言われ、遠慮を忘れて先に入る。こうして囲りから花よ蝶よとチャホヤされた「チャホヤ体験」が重なるうちにそれが当たり前になって感覚が麻痺した。

こんな体験がのちに監督になられた時に素晴らしい多くのプロ選手を育て上げるのに役立ったのでしょう。

優勝した駒大苫小牧高校おめでとう。ここからは一層心と身体を鍛えて大きく搏くことを祈っています。

幹事報告： 小林（満）幹事

- ・2560地区国際奉仕委員長より 双子クラブについて
ロータリー100周年祝賀の一環として各クラブがプログラムに参加するよう奨励がありました
- ・市立第三中学校より 表彰受賞のお礼状が届いています
- ・横山GBより 中條会員がガバナーノミニーとして確定の宣言がありました

委員会報告：

社会奉仕委員会 次週の「うらだての森」記念碑除幕式の出欠表を回しますのでご記入下さい。
親睦活動委員会 10/5「還暦を祝う会」の出欠表を回しますのでご記入下さい。

ニコニコボックス： 14日現在累計 280,000円

斎藤正君 9月9日共同募金会三条支会委員会に出席し、その折費用弁済として5000円頂戴し

ましたのでボックスへ。

山本賢君 ROAR-JAPANで11-12/04と淡路島へ行ってまいりました。三条北RCをアピールして来ました。このようなことが出来ますのは皆様のおかげでございます。ありがとうございました。（総会ロータリー無称クラブ）

今村泉君 先日タツミさんのグループコンペに初めて参加させていただきました。成績はかんばしくありませんでしたが、大変楽しい1日を過ごさせていただきました。感謝をこめて、

山口龍二君 多数の参加ありがとうございました。次回もよろしく

馬場直次郎君 人生の折り返し点還暦を祝う会より招待状をいただきました。少々複雑な心境です。

駒形実君 夏の疲れか、風邪をひいてしまいました。

落合益夫君 宇賀神様の入会を祈って

梨木建夫君 宇賀神さんようこそ、是非御入会をお待ちいたします。

中條耕二君 宇賀神さんの仮入会を祝して

刈岡茂君 ニコニコの石川さんが隣に座られました。BOXにお付き合いします。

外山晴一君 佐藤さんの卓話、楽しみにしております。

柄沢憲司君 タツミさんのゴルフコンペで今年自己ベストの77でまわりベスグロをいただき、皆さんよりたくさんニギリを頂きましたので気持を、

石川友意君 佐藤国際奉仕委員長卓話ごくろう様です。

横田加代子君 協力です。

堀川正幸君 BOXに協力、

小林幹扶君 BOXに協力

ロータリー財団：

山崎勲君

識字率向上月間： 「識字率向上月間のおさらい」 国際奉仕委員会 佐藤弘志委員長



識字率向上月間とは

国際ロータリー（RI）は、非識字率（文字の読み書きが出来ない）こそ、今後のロータリーの最重要課題であるとして、1997年のRI理事会で7月を「識字率向上月間」に指定した。その後識字は2005年までのRI強調月間に指定され現在はポリオプラス計画の後を継ぐRIの重要なプログラムです。

非識字の最大の要因は諸悪の根源である貧困である。

1. 識字率の現状

①非識字者は正当な職がなく、それに起因する貧困は更にその子供の修学の機会を奪い、途上国に